

議 事 録

公開 可 否

配布先	主催	No.
議事録名 佐久市高齢者福祉部会議事録	部 長	次 長
第 2 回介護保険事業計画等策定懇話会		
	高齢者福祉課長	係長
日 時	平成29年10月27日	開催場所 南棟 3 階会議室
		時間 13 : 30~15 : 00
出席者	和田裕一・矢羽田明美・金澤秀典・甘利光治・大森健 伊藤雅章・佐藤悦生・小平實・花岡丈夫・渡辺かおり 中村美登里・原丈夫・横森英世 (欠席) 中條みゆき	出 13名 欠 1名
提出資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 「佐久市老人福祉計画・第7期佐久市介護保険事業計画」基本方針について ・パブリックコメントについて 2 第7期施設整備計画（案）及び介護保険制度の全体像について 3 介護サービス給付費の推移について 4 地域支援事業費の推移について 5 第6期佐久市老人福祉計画実績及び課題分析と第7期の方向性について 	
(次第)		
1 開会 高齢者福祉課長	【山崎課長あいさつ】	
2 会長あいさつ	【金澤会長あいさつ】	
3 審議事項	(1) 「佐久市老人福祉計画・第7期佐久市介護保険事業計画」 基本方針について・パブリックコメントについて 【高橋係長より説明】	
矢羽田委員	わが佐久大学においても、学びたいという希望があるものの経済的な理由から進学を断念するというケースが見られます。佐久市として、奨学金などを出す制度を考えられないか。介護人材不足が深刻な中で、介護職をめざす学生を支援できないか。	
工藤部長	教育委員会で奨学金制度を設けておりまして、給付型の奨学金の流れができてきていると思います。 もう1つは、武論尊さん（岡村さん）からご寄附いただきまして、新しい給付型奨学金制度もできました。30年度からの学生さんが受けることができます。 福祉部の立場としては、奨学金制度を作るのは難しいと思いますが関係部局と意見・情報交換をして取り組んでいきたいと思っています。	
金澤会長	市として、もう少し具体的な取組みの計画を入れた方が良くと思います。	
横森委員	地域包括ケアシステム推進の中で住民と協働とあるが、佐久市ではどのくらいの住民参加があるのか。	

議 事 録

公開 可 否

山崎課長	地域包括ケア会議を年2回、包括ごとに開催しており、各地域の住民の委員さんにも参加していただき地域課題に対するご意見をいただいている。
甘利委員	介護職を辞める人が多いと思う。復帰のためのサポートをできないでしょうか。
山崎課長	内部で検討させていただきたいと思います。
金澤会長	P1、重点施策(1)ウの「わが事、丸ごと」とはどういう意味でしょうか。
山崎課長	高齢者だけでなく障害者、子どもも含めて地域の課題として取り組んでいくという意味になります。 国が出した造語になります。
工藤部長	厚労省から解説が出ておりますので、注釈を入れて対応させて頂きたいと思います。 (2) 第7期施設整備計画(案)及び介護保険制度の全体像について 【高橋係長・工藤係長より説明】
金澤会長	特定施設入居者生活介護について、もう1度説明をお願いします。
加藤係長	有料老人ホームにおいて、外部介護サービスをお使いいただいておりますが、それが内部で受けられるようになるものです。
工藤部長	補足ですが、現在佐久市内にある有料老人ホームは、住宅型有料老人ホームでありまして、有料老人ホーム自体がご自宅と考えていただいて、自宅に介護サービスが訪問、あるいはデイサービスへ通うというものでした。それが、この特定施設入居者生活介護の指定をとることによりまして、外部サービスではなくて、介護付有料老人ホームの名称を使えるようになります。そうすると施設内の介護サービスをその施設の中で使えるようになります。新たな施設を作らずして、介護サービスの密度があがるのが1つの利点になります。近隣市町村でも少しづつこのサービスを認める状況になってきておりまして、佐久市におきまして新しい特養を作るとなりますと相当の金額が必要になりますので、7期の計画におきましては、この特定施設入居者生活介護の指定を認めていきたいと考えております。わかりづらい部分がありまして申し訳ありませんでした。
金澤会長	これで経費は増加していきますか。
工藤部長	外部サービスよりもこの特定施設の報酬単価は上がりまして、特養ほどではないですが、それに準じた報酬額となります。したがって支給する給付費とすればだいぶ増える見込みとなります。 (3) 6期佐久市介護保険事業計画実績及び課題分析と第7期の推計について ・介護サービス給付費の推移について 【加藤係長より説明】 ・地域支援事業費の推移について 【工藤係長より説明】

議 事 録

公開 可 否

和田委員	<p>介護サービス給付費の増加が見込まれておりますが、介護人材不足で介護サービスを受けたくても受けられない状況も考えられる。介護サービスに従事する人があつての、サービス提供量だと思えます。繰り返しになりますが、介護人材確保の対策をしていかないとサービスを受けられない状況になると思えますので、しっかりやっつけていかなければいけないと思えます。</p> <p>先ほどの、給付型奨学金にしても、一定期間佐久市の介護職に従事すれば返還しなくても良いなどの対策もあつてもいいと思えます。離職者の掘り起しの対策もあつて良いし、現在うちの従事者の平均年齢も60歳を超えている状況である。</p> <p>今の60歳は元気で、いくらでも働ける人がいて、重度は無理でも、軽度の介護であればいくらでもできる方がいる。たとえば、佐久市として60歳定年した方を、介護職へ結びつけていくような事業をしたりして、この介護人材不足を乗り越えていかなければいけないと思えますので、よろしく願います。</p>
金澤会長	<p>シルバー人材センターには介護支援はないでしょうか。</p>
山崎課長	<p>生活支援が多くあります。お掃除、草刈などがあります。シルバー人材の会員も増えていかず、課題となっています。</p>
金澤会長	<p>わかりました。介護人材の問題はわかり切っていることですので、何らかの対策をお願いしたい。</p>
矢羽田委員	<p>高齢者が、自分の足で自分のやりたいことをできるシステムの構築が必要だと思う。足の問題、交通の問題があると思えます。</p>
大森委員	<p>ケアプラン点検ですが、何件やって、ケアプランを変更させるなどの結果を知りたいのですが。</p>
加藤係長	<p>本年度5回、3～4事業所やっております。効果につきましては、講師の先生にきていただきまして、過剰なサービスについて指摘、有料老人ホームに入所の方で、介護保険のサービスについて指摘、給付費の抑制につなげていると思えます。</p>
金澤会長	<p>医療保険の審査のような、報酬に関する返還等がありますか。</p>
工藤部長	<p>医療のレセプト点検のような点検までではないです。人員基準、施設基準等については、地域密着については佐久市が指導監査に入りまして、それ以外については長野県が監査に入ります。</p>
中村委員	<p>栄養改善教室の事業の内容についてお聞きしたい。</p>
工藤係長	<p>栄養改善教室につきまして、H27年から実施回数が減少してきておりますが、民生委員協議会などでPR活動をした年は増えておりまして、また今後もPR活動をしっかりやっていきたいと考えております。また関連しまして、3ページのエのフレイル予防事業ですが、H28年度から後期高齢者医療のモデル事業で取り組んでいるものです。栄養師さんと個別訪問をしてアドバイス等をさせていただいております。75歳と80歳のお達者訪問の中で、いろいろな把握をさせていただいて、対応させていただいております。</p>
横森委員	<p>訪問・通所型サービスA・B・C・Dとはどういうものですか。</p>
工藤係長	<p>訪問型サービスAにつきましては、身体介護を伴わない生活支援のみのサービスとなります。訪問型サービスCにつきましては、短期集中という形で、期間を決めて訪問させていただくサービスとなります。</p>

議 事 録

公 開 可 否

	<p>ます。栄養士、歯科衛生士、保健師が訪問しております。訪問型サービスBですが、専門職でない多様な実施主体による、ボランティアさん達も携わっていただけるサービスとなります。訪問型サービスDにつきましては、移送サービスの形で国に示されている内容となります。通所型サービスAにつきましては、緩和されたサービスで、身体介護を伴わない通所サービスとなります。通所型サービスBにつきましては、多様な担い手によるサービスで、NPO、ボランティアなど地域の多様な主体を活用して支援するサービスとなります。通所型サービスCですが、専門職が期間を決めて集中的に関わりを持つ内容となります。</p>
金澤会長	<p>介護予防普及啓発事業について、前年度を踏襲して継続するのではなくて、人気のない事業はやめていくことも必要と思います。</p>
山崎課長	<p>総合的に行っておりますが、継続するかの検討はおこなっていきたいと思います。ただ、内容につきまして、認知症予防とリハビリ的な事業と違いはありますので、内容を十分に吟味していきたいと思います。</p>
金澤会長	<p>毎年同じではなく、少しは中身を変えていかななくてはと思います。</p>
渡辺委員	<p>認知症はいかい高齢者家族支援サービス事業はどのようなものでしょうか。</p>
山崎課長	<p>GPSを利用するものでして、初期費用の2分の1を補助する事業であります。必要な方には、利用をおすすめはしておりますが、使い勝手が悪いということで利用がありませんが、今後はしっかりお知らせしてまいりたいと思います。</p> <p>(4) 第6期佐久市老人福祉計画実績及び課題分析と第7期の方向性について 【木内係長より説明】</p> <p>(5) その他</p> <p>特になし</p>
4 閉会 高齢者福祉課長	<p>【山崎課長あいさつ】</p>